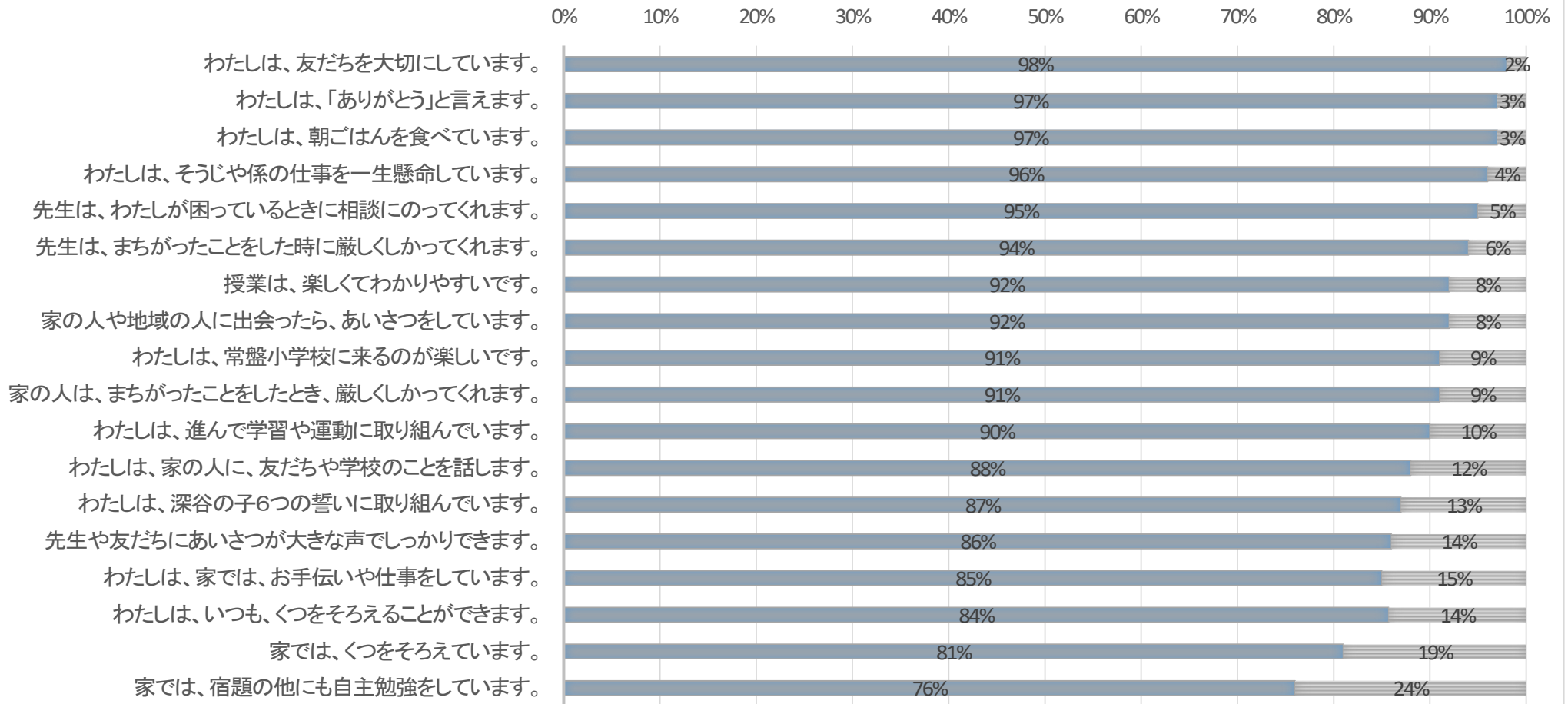


令和2年度 前期 児童のふりかえり

■ よくあてはまる ■ あまりあてはまらない



選択肢「よくあてはまる・ややあてはまる」（概ね達成）の評価は、全項目平均90.1%で9割を超えました。18項目中4項目で95%を10項目で90%を超えることができました。特に「友達を大切にしている」「ありがとうと言える」項目の評価が高く、優しく気持ちで学校生活を送っている様子が見られます。また、「掃除や係の仕事を一生懸命する」「授業が楽しくわかりやすい」など進んで仕事や学習に取り組んでいる様子もくみ取れます。さらに、「朝ごはんを食べている」が96%と高くなっているのは、食育についての2年間の取り組みの成果が出ているものと伺えます。一方で、「家でのくつそろえ81」「宿題以外の自主学習76」が8割程度という状況があります。児童の評価では、「家の人・地域の人にあいさつをしている92」が高いが、保護者評価の記述では、登下校での児童のあいさつができていないが多数あり、児童と保護者とのギャップも感じる。その他の家庭生活の項目や深谷の子6つの誓いの取組などを家庭・地域と連携して取り組んで行く必要性を感じます。